

# 地域との連携を生かした体力の向上に関する取組

## 高知県越知町立越知小学校

全校児童数	210名(男子105名 女子105名)
全クラス数	10クラス(内特別支援学級2クラス)
教職員数	26名(内体育専科0名)
地域のスポーツ指導者の活用(年間延べ人数)	84名

### Plan…取組時の課題と目的

#### 1 取組時の課題

- ・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査から体力合計得点は全国の平均値よりは高いが、握力と50m走に課題がある。
- ・ 本校の児童は体を動かすことが好きな児童が多い反面、進んで外遊びを好まない児童もいる。そういった児童の体育的活動への興味や関心及び基礎体力の向上が課題である。

#### 2 取組の目的

- ① 夢に向かって努力している人や生涯を通じて得意とするスポーツを続けている人たちとふれ合うことで自己を見つめスポーツを愛好する態度を養う。
- ② 地域住民と連携をすることで交流を深めながら体力の向上を図る。

### Do…取組の内容

#### 1 プロ野球等をめざす日本独立リーグに所属する球団(以下独立リーグと表記)との交流

越知町をホームタウンとして活動する独立リーグの選手による体育の授業における定期的な支援をしていただいている。

まず、5月下旬から6月にかけて行う新体力テストの実施期間には1年生から6年生の児童と一緒に活動し、励ましの声を送ってくれる。特にシャトルランでの記録の伸び率が顕著である。選手がペースメーカーとして走ってくれ、歯をくいしばってついていこうとする児童の姿が見られる。ボール投げでは遠くに投げるために体のどの部位に注目して、どのように動かしたらいいか助言を受けることで、意識して取り組むことができた。その他にも、50m走、反復横跳びにも一緒に挑戦してくれることで楽しく取り組むことができています。

9月には支部陸上記録会に向けた5、6年生のハードル走の練習や授業における、なわ跳び、跳び箱、持久走でも一緒に活動していただき、児童もとても楽しみにしている。また、月に1回のクラブ活動においては、サッカーや、キックベース、水球などで交流をしている。一昨年度は人権参観日に独立リーグの監督を講師として招き、人を大切にする事、自分の夢に向かって努力することの大切さについて講演をしていただいた。

#### 2 地域住民との連携

6、7月の水泳指導期間には日本体育協会水泳競技上級指導員の資格をもっている地域の方に水泳指導をしていただいている。実施期間前には教職員を対象として講習会を開き、指導の際に気を付けることについて指導を受け、全教員が指導法を統一している。ほぼ全クラスの水泳の授業に参加していただき、特に水泳の苦手な児童に対して温かく熱心に接してもらっている。水に顔をつけられなかった児童が25m泳げるようになるなど成果は大きい。毎年、ボランティアとして指導していただき、長期スパンの中で児童の泳力の向上につながっている。

### ●工夫したこと

地域コーディネーター兼学習サポーターの学校への設置により、地域と連携した取組がスムーズに実施できており、気象条件等による日程の変更時にも柔軟に対応していただき、参加ボランティアにとっても安心して学校支援に参加できることにつながっている。また、教員の異動に関係なく安定的かつ継続的な活動を確実に進めることができています。

### Check…取組成果の評価

#### 1 開かれた学校づくりの推進

地域の声を学校の教育活動に反映させることができた。

#### 2 児童の運動意欲の高まりや技術の向上

専門的な技術をもった方や憧れの選手から指導していただけるので意欲的に活動し、記録の伸長が見られた。また、運動の苦手な児童も目標をもち、楽しんで取り組む姿が見られた。

#### 3 教員の各競技の専門性の向上

技術的なポイントを教えていただき、日頃の指導に生かすとともに専門性を高めることができた。

### Action…今後の課題

児童の体力の向上には「時間」「空間」「仲間」が不可欠であるといわれるが、本校でも継続して「遊びの中での体力の向上」「環境の整備」「地域との連携」に取り組んでいき生涯にわたって運動にスポーツに親しんでいける素地を育てていきたい。また、発達の段階における目標を基に各児童が自己の目標を立て、これまでの活動を生かして、より主体的に体力の向上が図られるよう工夫する。

### ◎体力の向上の取組がもたらす波及効果

- ・ できなかったことができるようになった喜び、記録が伸びた嬉しさから子供たちが体力に自信をもつことができた。体力の向上を実感することで自己肯定感の向上も期待でき、更なる運動への関心、自分の運動習慣、チャレンジする心の醸成につながっている。
- ・ 教員以外の地域の方や独立リーグの選手に関わってもらうことで「自分もこんなふうになれるようになった」という意欲の向上が見られた。
- ・ 出会いを通して、キャリア教育の視点でも自己の生き方を考えるきっかけにもなっている。



独立リーグの選手と一緒にシャトルランをしている様子

地域の水泳ボランティアさんによる、教職員を対象にした講習会の様子

